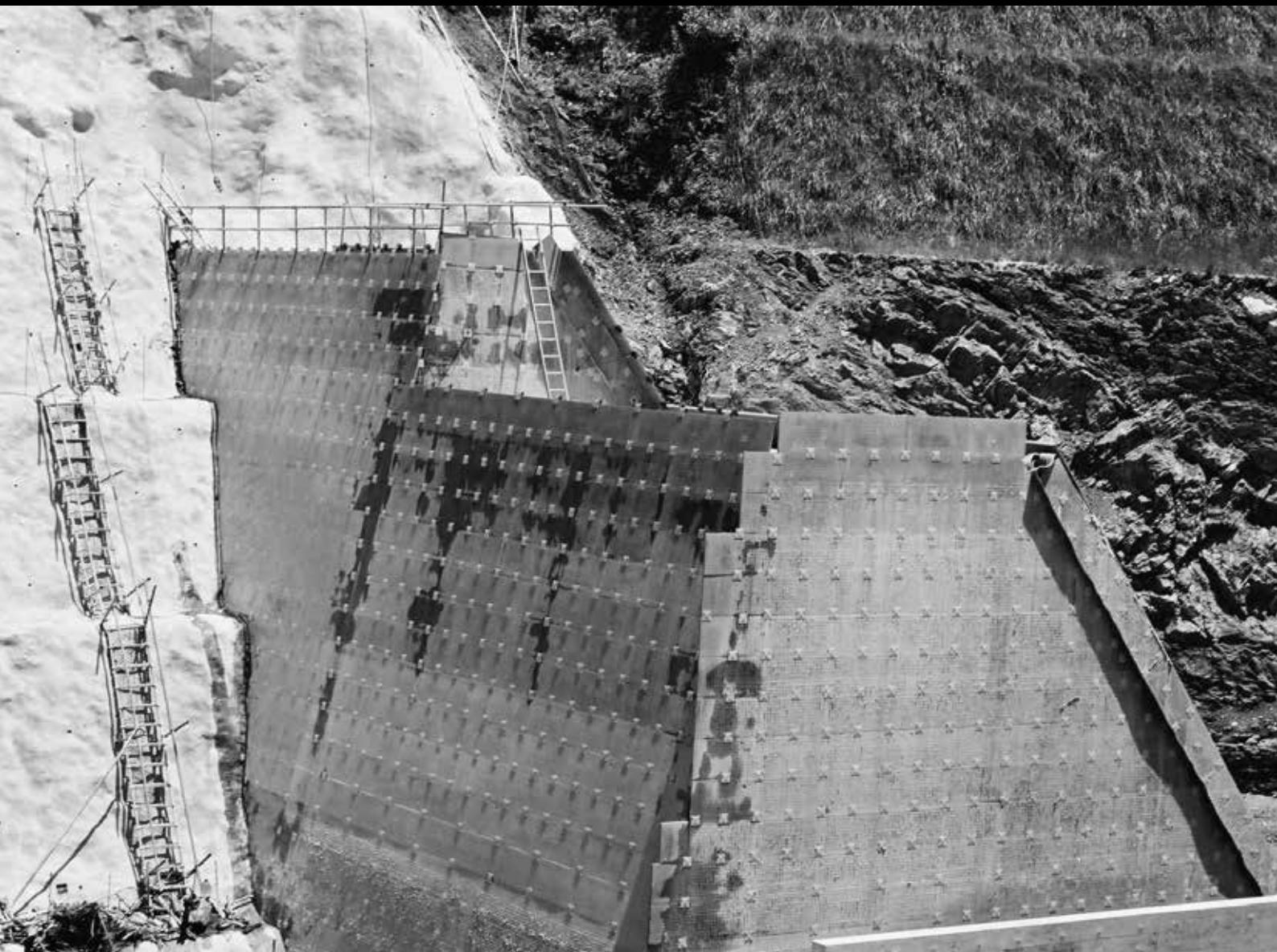


特許出願中

ダブルカチオン電着塗装
ISO9001認証取得
JHIA-Q028

建設技術審査証明
(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)
建技審証 第0218号
(一財)土木研究センター

21世紀の地球を考えた型枠



PROTEROCK PIERCE

残存型枠ピアスタイル[®]

技術名称：残存型枠プロテロックピアスワンダー

トータルコスト縮減工法
建設廃材 -ゼロ-への挑戦
全国型枠工業会

■ 残存型枠工とは？

残存型枠工とは、補強材を内蔵した薄肉プレキャスト・セメントコンクリート製の型枠製品と組立部材を使用し、コンクリート打設後の脱型作業を必要としない型枠工のことです。(国土交通省の残存型枠工特記仕様書で定義されています。) 残存型枠工に用いる型枠には、残存型枠および残存化粧型枠があります。

採用のメリット

- 工期短縮
- 高所作業での安全性の向上
- 建設廃材の減少

■ 残存型枠工に用いる型枠の種類

残存型枠
(60kg未満/枚)

プロテロックピアスワンダー
NETIS登録番号:CB-980008-VE

ピアス(タイプ)
(穴あき、主に埋設部に使用)

残存化粧型枠
(60kg以上/枚)

プロテロックマーク
NETIS登録番号:CB-980007-VE

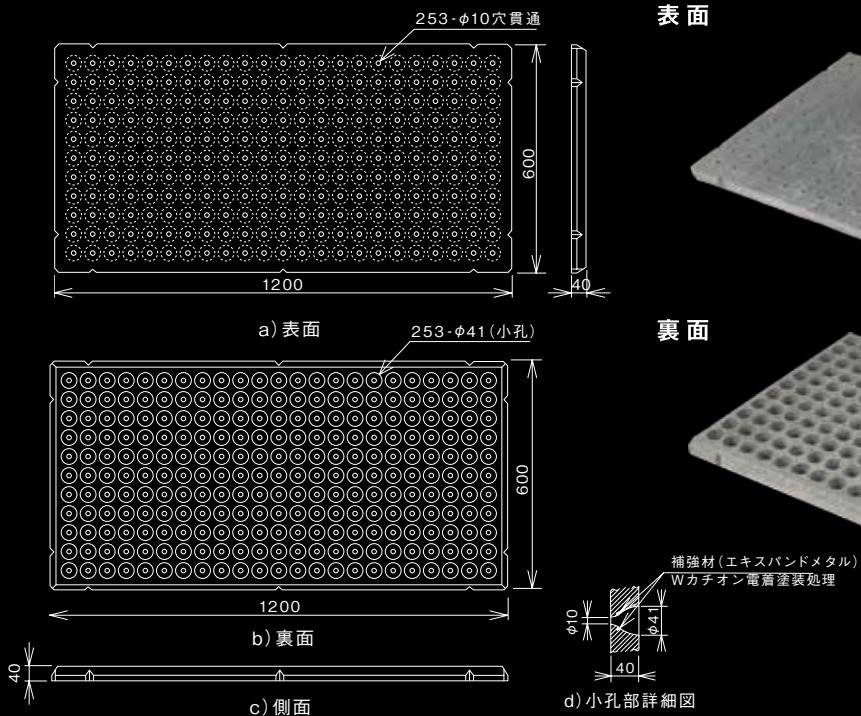
ワンダー(タイプ)
(穴なし、主に可視部に使用)

ピアス(タイプ) の特長

- エポキシ樹脂塗装にて防錆処理された補強材(エクスパンドメタル)を内蔵した薄肉コンクリート製パネル。
- パネル裏面形状により、現場打ちコンクリートとの一体性に優れる。
- 多数の貫通孔により、現場打ちコンクリートの充填確認ができる。
- 熟練型枠工でなくとも、普通作業員で容易に組立作業ができる。
- 国土交通省の特記仕様書(構造物一体型)に適合しており、2.8m³/100m³のコンクリート控除ができる。

■ 製品図

外観



専用組立金具

ピアスの専用組立金具は用途に合わせ、3種類用意されております。

両面プレート

経済性・施工性重視の標準金具（主に埋戻し面、不可視部に使用）



サンドイッチタイプ



Oタイプ

カラー ボルトプレート

見た目重視で表面にプレートが見えない、ボルト頭部をグレー着色した金具



4点タイプ



2点タイプ



1点タイプ

ステンボルトプレート

防錆・塩害対策でSUSボルトを採用した金具、主に海岸部で使用



4点タイプ



2点タイプ



1点タイプ

施工歩掛

積算の際は型枠材及び専用組立部材を別途計上願います。

「全国型枠工業会標準施工歩掛」(100m²当り)

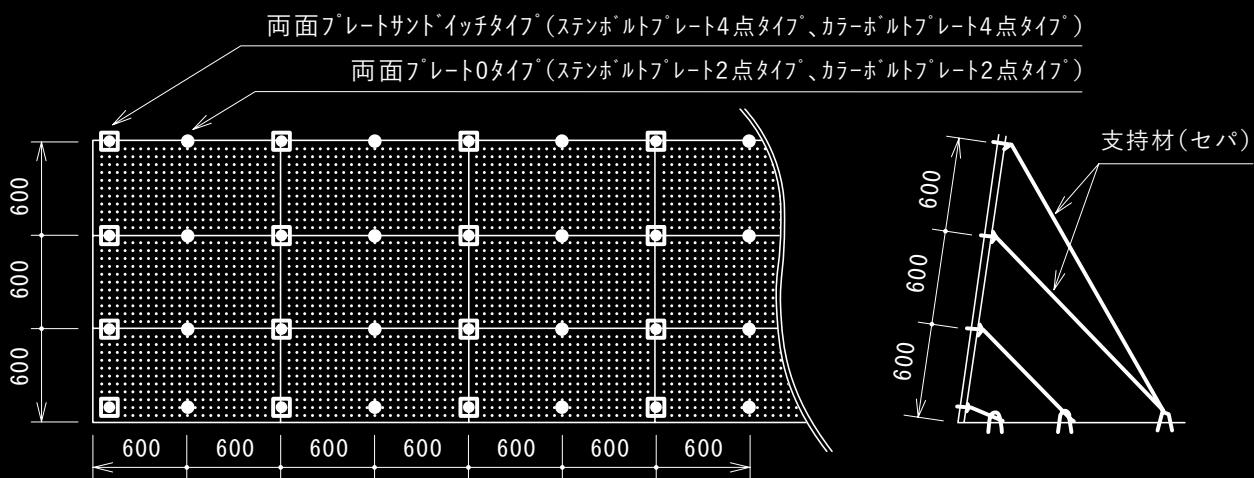
名称	単位	砂防 ^{*1} ・治山 ^{*2} ・一般(鉄筋・無筋構造物)	
		型枠材1枚当たりの質量	
		残存型枠	残存化粧型枠
土木一般世話役	人	2.0	2.1
型わく工	人	4.8	4.8
普通作業員	人	3.3	3.7
溶接工	人	2.3	2.5
ラフテレーンクレーン運転	日	1.7	1.9
諸雑費率	%	16	16

- 注) 1. 残存化粧型枠は意匠を目的とした平面・凹凸面の型枠材に適用する。
2. 上記歩掛は、水抜きパイプの設置を含むものであるが、水抜きパイプの有無にかかわらず適用出来る。
水抜きパイプ材料は、必要量を別途計上する。
3. 上記歩掛は、半径10m以下の円形部分には適用しない。
4. 諸雑費は、組立支持材(セバ鉄筋)及び電気溶接機、コンクリートカッター、インパクトレンチ、電気ドリル、ディスクグラインダー、鉄筋カッター、溶接棒、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。
5. 型枠材は、残存型枠・残存化粧型枠(型枠パネル)及び残存型枠・残存化粧型枠用組立部材(専用組立部材)を計上する。
6. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。
7. 狹隘等の現場条件により、クレーン据付が困難な場合、又は据付により施工に支障が生じる場合には別途考慮する。
8. 残存型枠が30kg/枚未満の場合で人力による小運搬及び組立施工を行なう場合には、クレーンの賃料は、人力施工労務費(普通作業員)に置き換えることができる。

*1 <参考資料>：国土交通省土木工事積算基準平成29年度版9章砂防②残存型枠工 参照

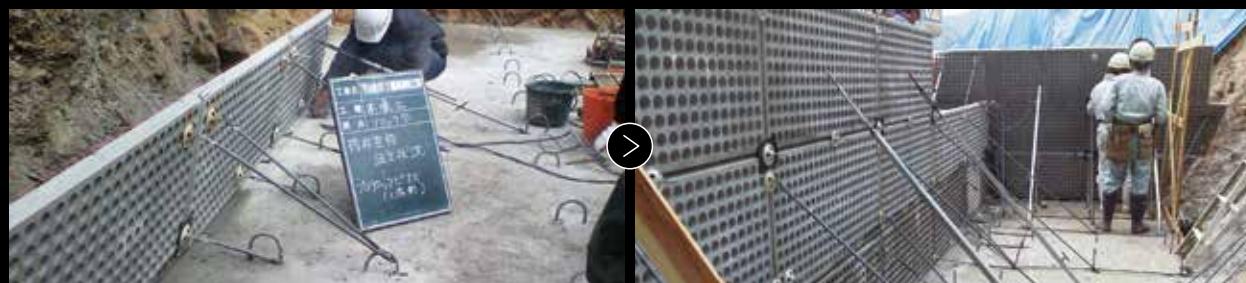
*2 <参考資料>：治山林道必携(積算・施工編)平成29年度版第2編治山2-9残存型枠工(プレキャスト) 参照
治山歩掛においては、現場条件等により、普通作業員を山林砂防工に置き換えることができる。

組立 詳細図



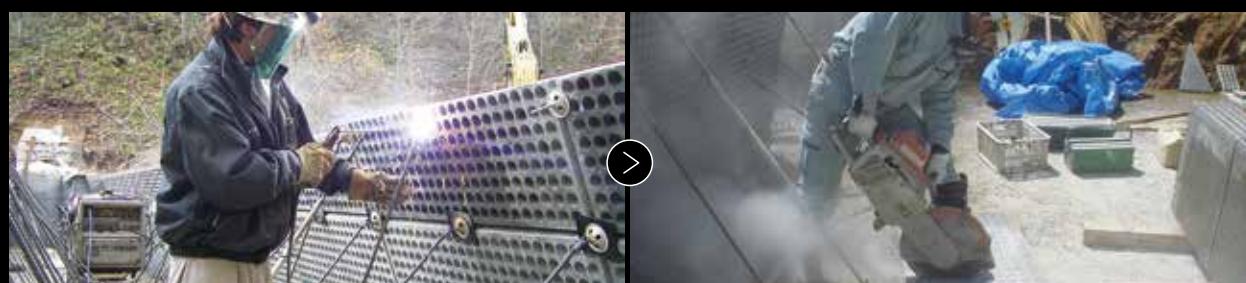
上図金具位置での標準リフト高は1.0m以下です。1.5m打設の場合は、適宜金具(セバ)の補強をお願いします。

ピアス 標準 施工フロー



01: 1段目組立状況

02: 専用勾配調整サポート使用状況



03: セパレーター溶接状況

04: 型枠パネル切断加工状況



05: コンクリート打設状況

06: グリーンカット状況



全国型枠工業会 事務局

タカムラ総業株式会社 残存型枠事業部

〒412-0048 静岡県御殿場市板妻21

TEL:0550-89-5144(代) FAX:0550-88-4950

<http://www.takamura-s.co.jp>
